自己実現 自<mark>主自立 本物の</mark>笑顔のために

## ETODE!



学校便り No.64

平成28年12月7日(水)

文責:園田

学校教育目標 : 心豊かで 自ら学び たくましく生きる子どもの育成





12月6日(火) 本校体育館において「東京演劇集団 風」による演劇『星の王子さま』が開催されました。

参観したのは、本校児童・職員及び田平北小4年生、田平中2年生等の児童・生徒、引率の先生方、そして保護者・地域の皆様、総勢200名ほど。本校児童は、10月24日に行われた事前のワークショップを経て本番当日を迎えました。前日、夕方から夜半にかけて設営された会場、ステージは、ここが体育館だとは思えないほどの変わりよう!ステージは体育館の半分程を占めており、天井からは何本ものロープに繋がれた何十台もの照明器具がぶら下がっています。一歩足を踏み入れた時から、そこは既に「星の王子さま」の世界でした。



午前中には、本番でステージ上に参加・出演する6年生や校長・教頭の一度き

りの練習が行われました。また、「バックステージツアー」と呼ばれる本番の「舞台や舞台裏の見学」もできました。 大きな舞台の上を歩き回ったり、小道具の帽子をかぶらせてもらったり。俳優さんとの会話もできました。演劇を 見る事はあっても、ここまでの経験はなかなかできません。子ども達はワクワク、ドキドキ、そして大喜びでした。















クライマックスでは全員参加!立ち上がって歌も歌います。(中央)終了後の記念撮影!(右)

写真や映像とは違う、自分の目の前で行われる「生」での「本物」の体験。煌めくライト、俳優さんの響く声、スピーカーからの効果音、観客の息遣い、生の迫力!本物の迫力!ステージに上がる緊張感や高揚感。それらの全てが子ども達の心の中の宝箱に「新たな新鮮な宝物」として深く刻み込まれたはずです。

「東京演劇集団 風」の俳優・スタッフの皆さんは25名。そして子ども達、職員、保護者・地域の皆様、みんなで一つの空間や時間を共有し、経験できたことは、一足早いクリスマスプレゼントとなりました。